

脱毛処理の比較検討の整理

処理施設	自己処理			医療機関			エステサロン		
方法	電気シェーバー ハサミなどカット	カミソリ	抜毛 (ソイエなど)	絶縁針脱毛 (医学脱毛)	アレキサンドライト (LPIR20msecなど)	その他のレーザー ダイオードなど	ワックス脱毛 (抜毛)	針脱毛 (ブレンド法など)	レーザー脱毛 (フラッシュランプ含む)
法律問題 医師法違反	問題なし			医療機関で医師又は看護師が行えば問題は全く無し			問題は無い		医師法違反行為
色素沈着の可能性	非常に有り			診察しながら行うので、ほとんど生じない			有		
皮膚(肌)の荒れ	少ない	有り					非常に有 毛嚢炎、埋没毛など		非常に有 毛嚢炎、埋没毛など
施術前処理 毛の長さ 色素沈着の有	-			自己処理が無い方が良い 3~5mm以上 電気シェーバー可 脱毛可能			濃度により不可能 一部の機種で可？ 機種により異なる		
永久脱毛効果	無し			有(実証済)			無し		永久効果があれば医師法違反行為
感染症の危険性	本人専用であれば無し			無し			不明		かなり危険性大
1回の施術時間	-			自由			部位により数時間		
自己処理(腋)	-			6回10ヶ月で ほぼ終了 埋没毛の処理可能			早くて1年、数年かかる事あり 色素沈着で不可能有り・1年以上 埋没毛の処理出来ない		
カット	-								
カミソリ	-								
抜毛	-								
上肢・下肢	-			1回終了の 処理時間長い			腋では絶縁針の方が効果良いが レーザーは一度に広範囲が出来る		
Vライン	-			注射も可			多くの場合に色素沈着で不可		
痛み	-			冷却で痛みは少い 麻酔も部位で可			比較的痛い 冷風で自制内		
脱毛直後 皮脂の処理	-			毛も無く綺麗 可能			皮内の毛は2~6週で落ちて来る 不可能		
腋臭症の効果	-			20%程効果有り			無し		
産毛処理	-			可能			濃くなる事あり		

脱毛の方針	※絶縁針脱毛とレーザー脱毛の選択の仕方 ①はじめから絶縁針でこつこつ確実に永久効果をねらう方法 ②毛の量の多い所などは1回レーザー脱毛をしてから絶縁針脱毛へ移行。 ③効果のよりある3回はレーザー脱毛をしてから絶縁針脱毛に切り替える。 ④とりあえず1年間はレーザー脱毛をして、満足出来ればそれで終了。それ以上はレーザーの効果がほとんどないので絶縁針脱毛に切り替える ⑤色黒の方は初めから絶縁針脱毛だけです ⑥何もせず自己処理だけにするなら、電気シェーバーが無難。しかしながらそれでも深剃りしようとするとかみそり同様に色素沈着の可能性あります。
-------	--